



# LONGIN

*We create in Tokyo Japan since 2011*

WEB MAGAZINE Vol.



# 匠の技、ここに極めり



**名称変更いたしました!**

※本製品は「MUSASHI」(ムサシ)の名称で開発を進めておりましたが、「武蔵」は他メーカーの登録商標のため名称を変更いたしました。

# JINPEN

**125mm 20g 3,360円(税込) 新発売!**

シーバスから青物まで幅広い魚種をターゲットにしたジnpenは、後方固定重心による安定した飛行姿勢で、空気を切り裂くような圧倒的な飛面態を実現。浮き姿勢は垂直。ベンド(曲がり)の強い形状から生まれるバニックダートアクションは、入水後左右に大きくイレギュラーダートを繰り返し、逃げ惑わすベイトを演出。水面直下でのキラつきの強いアピール力が、低活性時でも追っ払いを誘発します。

トップアイに搭載したカップにより、ダイブの際にバニック時のベイトフィッシュが発する高音質ダイブ音とスブラッシュを両立する事を可能にし、深場まで広範囲にアピールします。ジnpenはダイビングペンシルの為、ドックワークさせるのではなく、軽くトウイチするだけで簡単にダイブ、水中でバニックダートアクション。トウイチを弱くすれば高音質ダイブ音、強くトウイチすればスブラッシュが多くなりアピール力もアップ。ダイブしたあとにリーリングすれば水面直下をヒラ打ちしながらイレギュラーアクションを繰り返します。スブラッシュダイブと水面直下でのイレギュラーアクションの組み合わせのバランスを自由に变化させて、ショートピッチからのロングジャグまで誘いは自由自在です!



青物にはアタックで引き、青物クイヤーを採用しているため、飛面中心の取り回し安定です。  
 特殊アング (魚種によって使用向きを変更可能)  
 【ベイト】22g 浮き姿勢 シブシブ音 37g 0.6音 浮き姿勢 コック音 浮き姿勢 51g 0.6音 浮き姿勢 65g 0.6音  
 【まわす】アング使用時はSP#40 前、後#2  
 コック使用時はSP#40 前、後#2



トップアイ部分には、スチールと高品質ダイブ音を出す高品質のベイトを搭載。  
 この構造はシブシブ音、一部高音質と異なるところがございます。製品は必ずパッケージ説明に付きます。



胴部に当たる部分に加工したカップが翼として、空気を切り、アング独特の生命感を再現します!



本体はステンレス鋼製、色合いのワンオフカラーを採用し、アング独特の生命感を再現します!



ボディをアルミに転写し、85℃ペリールは、高気圧アング、ハイクラスの品質を追求。



トップフォーターームの強靭にまで準拠し、シブシブは高品質のベイトの採用です。

LONGIN OTHER PRODUCTS

かつてない波動が、全てを魅了する

**PLEX**  
THE HISTORY OF THE JAPAN LURE 1971  
 フラッシュ 85mm 10g 1,680円(税込)

ハイプレッシャーを安定でしなやかに飛ばす、鋼製(沖)構造のバネ、アス、シラスなど、してルアーに見事ななリターンパスなど、威力を発揮。リングで連結されたボディが、水流の変化に反応して上下左右、逃げ回り、自由自在に動くことで、複雑なリターン運動を生み出します。シブシブとは思えない、計算された飛行姿勢により最新の飛面態を実現。音使いのダブルでも、安心してアング出来る#8と#10のアングを両立し、今までに無かったジャンピングアクションの誕生です。



新・湾風最強波動!

**KICKBEAT**  
THE HISTORY OF THE JAPAN LURE 1971  
 キックビート 70mm 15g 400円(税込)  
 キックビート 70mm 15g 400円(税込)

キックビートはボディの上下にヒビを設け、後方一同かつつけて体高が高くなる設計。この構造がアングを弾力化したことで「水平なスイム姿勢を保ち、かつ強い波動を発生」という、従来のイレギュラーの形状では実現できなかった特徴をクリア。水平姿勢を落ちながら、強い波動でターゲットにアピールすることから、遠く感やベイトに誘い出しやすくなる。また、ヒビがアングの失速の回復を助けることで飛行姿勢を安定させ、自由に狙って更なる飛面態を生み出します。



バチ抜けだけじゃない!  
秋のシーズンにも活躍する  
プレックスの使い方



## 秋のナイトゲームを変える ローテーションの切り札!

Text by 山内勝己

### ジョイントの威力に魅入られたテスト参加

LONGIN 第二弾ルアーとして世に送り出されたルアー「プレックス」。このプレックスというルアーは、私にとって思い入れのあるルアーの一つでもあります。

それは何故か……!? 私がルアーメーカー LONGIN にお世話になり、初めてテストに参加させてもらったルアーなんです!

まず最初にプレックスを手にした時の第一印象は……85mmというサイズで3連ジョイント、そして発売予定はバチシーズン。バチ用ルアーか!? 事前に知らされていた情報からそう考えました。

まずキャストし泳ぎを確認したところ、スイムアクション・スイム姿勢・フォール姿勢、どれをとっても間違いなく釣れる! そう確信

できるものでした。同時に、これが伊藤ブランドのルアーか！と感動したのを今でも覚えています。

ですが……いま一つこのプレックスというルアーのコンセプトが見えない。これも第一印象の1つでもありました。

でも、使い込んですぐに気がつきました。ルアーのコンセプトが見えないのではなく、私が見ることが出来なかったんだと……。ここから急ピッチで実釣も含めテストは進んで行く事となります。

## 目指したのは新カテゴリーの確立



このプレックスに LONGIN と私が求めたものは何か。それは、ルアーローテーションの中の一 corner に、新しいカテゴリーとして入る事の出来るルアーでした。

それを前提に、最終テストは秋のハイシーズンの、あえてプレッシャーの高い河川のポイントで先行者の方が叩いた後などタフコンディションな場所で行いました。流れとレンジを攻略しなければバイトの得られないシチュエーションを選びながらも、70 アップ2本を含む二桁の釣果を叩きだし、見事期待に応えてくれました！

そうして生まれたのが、85mmというサイズの3連ジョイントで、様々なシチュエーションでしっかりとレンジを探れるルアー。それが、シンキングリップレスジョイントミノー「プレックス」です！



## かつてないバランスに仕上がった3連ジョイント

ここで、プレックスが今までの3連ジョイントとどう違うのか!? というのを解説します。

①従来のこのサイズの3連ジョイントルアーより、1サイズ上のフックを背負える!

②10グラムというウエイトと計算されたボディー形状と飛行姿勢から生まれる、3連ジョイントの常識を打ち破るかのような飛距離!

③流れを掴み感じ易く、探れるレンジの幅が広い。

これらを武器に1年間を通してタックルボックスの中に、1軍ルアーとして入れて頂きたい! そんな思いのこもったルアーです。

## 「ジョイント=バチ」だけではない!

私の場合、どんなシチュエーションでプレックスを使うか!? これを幾つかご紹介させて頂きたいと思います。

①バチシーズン・パターンの場合

セオリーとしては表層・水面直下を探る! これがメインとなる釣り

となる事が多いと思います。

プレックスはこの様なシチュエーションでは、レンジが入ってしまい反応を得るのは難しいと思います。バチパターンで表層を探れるルアーはたくさんあると思うので、表層パターンで反応が得られない場合や反応が鈍くなってきた時のフォロールアーとして使用します。



そして、このパターンでは抜群に強かったのですが底バチパターンの場合や、バチシーズン後半で様々なベイトが混在をしているシチュエーションでのシーバスを狙う場合は特に有効です！

これらは、プレックスの「レンジの融通性」と「トリッキーアクション」が武器となります。

## ②アミ・稚魚などマイクロベイトパターンの場合

このようなシチュエーションでは、ルアーサイズをマッチザベイトにすることは、まず不可能です。

その場合何が重要になるかというと、「レンジ」「コース」「スピード」この3つにプラスαでルアーのアクションとなります。セオリーとしては、小型のミノー系・パイプでのリアクション・シンペンこれらのルアーがメインとなると思います。

ですが、これらでもなかなか反応の得られないときも多いと思います。そんなときは、プレックスの「トリッキーアクション」プラス「レンジの融通性」を活かし探ると反応を得られる事が多いです。



### ③ローテーションの新たなパターンの一つとして使用

これは、先に書かせて頂いた①・②のまとめにもなってしまいますが、普段の釣行の際、ルアーローテーションをしながら探る事が基本となります。

その中で、プレックスは全ての種類のルアーのフォローとして投入する場面が多いです。「ミノー系」「シンペン」「バイブレーション」大きく分けるとこれらの種類のルアーのローテーションが従来の攻め方だったのですが、そこに新たに「ジョイントルアー」というカテゴリーを足して、ルアーローテーションの一角として使用することで、今までにない釣果をプラスすることが出来るようになりました。

これもプレックスの「レンジの融通性」が可能にしてくれています。このように、私にとってプレックスとは、「ベストクローザー！」このような位置づけとなるルアーです。



## 山内流プレックスの使い方

最後に、プレックスの使い方ですが、ジョイントルアーだからといって難しく考える事は無く……基本は投げて巻くだけです！（笑）

しいて言えば、河川など流れのあるエリアの場合、ミノーのように流れに乗せてドリフトさせたり、流れに対してアップで攻める時は流れより早くリトリーブさせてあげるのがキモでしょう。

ミノーのように流れを使った釣りもOK！ シンペンのようにロッド角度で調整してレンジ刻んでもOK！ そして、ここぞ！という場所で（例えばブレイクの上や流れの変化で）フォールさせるのも有効です！ 他にも、ブレイクで一度ボトムをとってから、カケアガリ沿いに速巻きでのリアクションで食わせるのも有効なメソッドです。

ここまでプレックスの幾つかの使い方の例を書かせて頂きましたが、私自身も正直プレックスのポテンシャルを全ては引き出せていないと思います。

きっとまだまだ有効なメソッドは沢山あり、無限の可能性を秘めたルアー。そんな未知の魅力をもつのがプレックスなんだと思います！

そういった意味でも、きっとユーザーの皆様楽しんで頂けるルアーだと思いますので、是非、一年を通してプレックスで遊んで頂けたらと思っています。



### 山内勝己（やまうち・かつみ）

fimoアドバンスとして日々活動する山内氏は、千葉県河川や干潟をメインフィールドとし、時期や時間を問わず安定的な釣果を上げている凄腕のシーバスアングラ。LONGINとは、第一弾ルアーKICKBEATモニターとして参加後、PLEXのテストにおいて高い功績を残し、正式にフィールドテスターとして契約。



新・湾奥最強波動!

# KICKDEBT

キックビート 70mm 15g&20g 1,470円(税込)

00001-154510-0-1 (G) (A) (S) (B) (C)

**15g**  
新発売!

売り切れていた 20g も再生産!  
絶賛発売中!



キックビート 15g は、20g では狙いきれなかった浅場を釣うライトウエイトバージョン、レンジコントロール性能が向上しただけでなく、より流れの変化がつかみやすく、キレのある泳ぎが特徴です。キックビートのカラーは、通常なら限定色となるようなスペシャルカラーも含んだ、厳選された全 10 色のラインナップ。

キックビートはボディの上下にヒレを配し、後方に向かうにつれて体高が高くなる設計。この独自のデザインを採用したことで「水平なスイム姿勢を保ち、かつ強い波動を出す」という、従来のバイプレーションの形状では両立が難しかった矛盾点をクリア。水平姿勢を保ちながら、強い波動でターゲットにアピールすることができ、追和感なくバイトに持ち込むことが可能です。また、ヒレが弓矢の矢じりの役目を果たすことで飛行姿勢を安定させ、自重と相まって更なる飛距離を生み出します。

**LONGIN**  
THE STRIKE IN TOKYO BAY. SINCE 2011

かつてない波動が、全てを魅了する

# PLEX

sinking type jointed lipless for salt water

ブラックス 85mm 10g 1,680円(税込)

絶賛発売中!



ブラックスのカラーは、ダイ、ナイト、シーズン問わずあらゆるシチュエーションで使える 10 色のラインナップで展開。



ハイプレッシャーなポイントでスレきったシーバスや、餌食(ボラ稚魚やバチ、アミ、シラスなど)としてルアーに見向きもしないシーバスなどに、威力を発揮。リングで連結されたボディが、水流の変化に反応して上下左右、捻りなど、自由自在に動くことで、複雑なトリッキー波動を生み出します。ジョイントとは思えない、計算された飛行姿勢により抜群の飛距離を実現。普段使いのタックルでも、安心してファイト出来る #8 と #10 フックを装着した、今までに無かったジョイントタイプのシンキングリップレスの誕生です。

**LONGIN**

東京都三鷹市大町 4-10-4 ☎0422-30-5896 FAX0422-30-5897 <http://www.longin.jp>



**LONGIN**

WE STRIVE TO Tokyo JAPAN since 2011

# WEB MAGAZINE VOL.3

発行日：2012年8月26日

株式会社 LONGIN.